

平成28年度の事業計画書

(平成28年1月1日から平成28年12月31日まで)

I. 研究助成事業

主として関西地域の大学・高専等の研究者が実施する電気エネルギー・リサイクル分野（以下「エネルギー分野」という）および総合防災科学分野（以下「防災分野」という）に関する①試験研究、②国際交流活動、③研究成果の出版、④研究発表会、シンポジウム等の開催に対して助成を行う。

1. 試験研究助成

(1) 助成の内容

エネルギー分野、防災分野に関する試験研究を行っている大学・高専等の研究者に対して、研究の助成を行う。

(2) 助成の規模等

① 1件当たりの助成金額 1,000千円以下

② 採択件数等 15件程度、助成総額15,000千円

	助成件数	助成金額
エネルギー分野	13件程度	13,000千円
防災分野	2件程度	2,000千円
計	15件程度	15,000千円

③ 対象および募集、選考

大学・高専等の研究者から公募し、選考委員会において選考する。

2. 国際交流活動助成

(1) 助成の内容

(a) 大学・高専等の研究者がエネルギー分野、防災分野に関する国際会議、学会、共同研究などに出席するための渡航費用等の一部、ならびに、(b) 国内で開催する国際会議等において研究論文の発表もしくは招待講演を行う海外研究者の渡航費用等の一部を助成する。

(2) 助成の規模等

a. 研究者海外渡航

① 1件当たりの助成金額 200千円以下

② 採択件数等 13件程度、助成総額2,600千円

	助成件数	助成金額
エネルギー分野	11件程度	2,200千円
防災分野	2件程度	400千円
計	13件程度	2,600千円

③ 対象および募集、選考

大学・高専等の研究者（博士後期課程の大学院生を含む）から公募し、選考委員会において選考する。

b. 海外研究者招聘

- ① 1 件当りの助成金額 500 千円以下
- ② 採択件数等 1 件程度、助成総額 500 千円
(エネルギー分野、防災分野併せて)

③ 対象および募集、選考

大学・高専等の研究者から公募し、選考委員会において選考する。

3. 研究成果の出版助成

(1) 助成の内容

エネルギー分野、防災分野に関する研究を行っている大学・高専等の研究者に対して、学術雑誌投稿料等の一部助成を行う。

(2) 助成の規模等

- ① 1 件当りの助成金額 100 千円以下
- ② 採択件数等 3 件程度、助成総額 300 千円
(エネルギー分野、防災分野併せて)

③ 対象および募集、選考

大学・高専等の研究者（博士後期課程の大学院生を含む）から公募し、選考委員会において選考する。

4. 研究発表会、シンポジウム等の開催

(1) 助成の内容

エネルギー分野、防災分野に関する研究発表会、シンポジウム、学会、国際会議等を開催する大学・高専等の研究者に対して、開催費用を一部助成する。

(2) 助成の規模等

- ① 1 件当りの助成金額 400 千円以下
- ② 採択件数等 4 件程度、助成総額 1,600 千円
(エネルギー分野、防災分野併せて)

③ 対象および募集、選考

大学・高専等の研究者から公募し、選考委員会において選考する。

II. その他の取り組み

応募者にとっての利便性向上および業務効率化の観点から、応募手続きを WEB 上で行える電子申請システムを構築する。

また、時代、社会状況に即したより魅力ある研究助成事業を目指して、応募者や助成者など外部の声の収集や、WEB 等を通じた情報発信を積極的に実施する。

加えて、研究助成事業を安定継続して実施するため、業務全般におけるコストダウンと収入の確保に努める。

以 上